



夏のつどい・中学生のつどい

地域支援部

夏休みに、通級指導教室に通う小学生を対象として、親睦を深めることを目的に「夏のつどい」を行いました。「友達ビンゴ」では、パーフェクトを目指して友達や教師に積極的に質問する姿が見られ、盆踊りでは曲のリズムを感じながら笑顔で楽しく踊ることができました。最後はチームに分かれ、紙ひこうきで高得点をねらうゲームを行いました。チームごとに紙ひこうきを折り、得点的に当たると「おー！」と歓声が上がりました。

また、「中学生のつどい」は、通級指導教室に通う中学生同士の交流を目的に実施しています。自分の考えや悩みを共有・共感できる場になればと、昨年度より開始した取り組みです。今回は先輩(通級卒業生)である高校生を招きました。交流ゲーム後のテーマトークでは、中学生からの質問に対し、高校生の実体験に基づいた温かいアドバイスが送られました。先輩からは「ポケットに入るサイズのメモ帳を持ち歩くと、授業中や普段のコミュニケーションで非常に役立つこと」「連絡事項や聞き取れなかった内容は、自分から友達に確認したりメモでやり取りしたりする方法もあること」「ロジャー(補聴援助システム)を場面に応じて活用すると良いこと」などが具体的に語られ、参加した中学生にとって非常に有意義な時間となりました。

寄宿舎

夏祭り

7月21日(火)笑顔と活気があふれた「プチ夏祭り」開催！寄宿舎にて、生徒が主役の「プチ夏祭り」が開催されました。企画から装飾・当日の接客まで職員と子どもたちの手で作り上げ、当日は元気に声を張り上げて賑わいました。

「人を楽しませる嬉しさ」や「協力してやり遂げる達成感」を味わい、素敵な夏の思い出となりました。



清掃活動

9月18日の朝、本校寄宿舎の生徒たちが、日頃から温かく見守ってくださっている泉町の住民の一員として清掃奉仕活動を行いました。この活動は、寄宿舎生が地域の一員としての意識を持ち、日頃の感謝の気持ちを行動で表すことを目的に、年に6回実施しているものです。当日は、学校周りのゴミ拾い、草刈り、落ち葉集めに汗を流しました。



高等部

関東陸上大会・関東卓球大会

7月10日11日に第75回創立記念関東聾学校陸上競技大会が、埼玉県上尾市にて開催されました。本校からは陸上部の2名が参加し、ともに陸上競技の初めての試合となりました。4月からあまり練習時間は取れなかったものの、それぞれがベストを尽くしました。全国大会でも頑張りたいと思います。



8月17日から19日に、長野県長野市にて第75回関東聾学校卓球大会が開催されました。本校からは4名の生徒が参加し、個人戦と連合チームでの団体戦に出場しました。全国大会の出場権を得ることは叶いませんでしたが、それぞれが全力を尽くしました。最終日には他校の生徒との交流試合も楽しみ、充実した3日間となりました。

また次の試合に向けて練習を頑張っていきます。